

入力練習 6

八ヶ岳連峰は、八ヶ岳中信高原国定公園の一部で、山梨県と長野県にまたがり本州のほぼ中央部に位置している。南北は30キロ、東西は15キロの独立した火山群で、多彩な気象条件と自然環境の個性的な山々が連なり、険しい岩稜、北欧のような穏やかな森林、清水をたたえる池沼、緑の草原と様々な魅力がある。八ヶ岳は、夏沢峠を境に北八ヶ岳と南八ヶ岳に分けられる。北八ヶ岳は、針葉樹の森林の中にいくつかの美しい湖を持ち、さらに草原を点在させるなど、おなじ森林の山でも南アルプスや奥秩父とはちがった独特の雰囲気を持っている。これとは対照的に、南八ヶ岳の山々は、荒々しい岩稜帯の連なる山容を誇り、高山植物の宝庫となっている。

霧と雲は基本的には同じものです。地面に接しているか、空に浮かんでいるかの違いであり、霧を上から見れば雲であり、山にかかっている雲の中に登山すれば、その場所は霧となるのです。

霧は大気中の水蒸気が冷やされ、凝結し小さな水滴となったものです。そして、肉眼で物体が確認できる距離が1キロ未満の場合をいいます。また、雲は多様に形態が変化しますが、これにはそれぞれ原因があり変化するものです。この雲の変化を見ることにより、天気のある程度予測することができるため、昔から雲の観測が重要視されてきたのです。

以上 543文字